

愛の献金運動を呼びかけ

水俣ボウリングセンター

「水俣病の被害者を救おう」という水俣市民の機運が高まっているおり、水俣ボウリングセンターでは二十九日から愛の献金運動を展開している。

同センターの矢崎茂忠支配人の提唱で始めたもので、センターのカウンターに「水俣病患者に愛の献金を・皆さんのご協力をお願いします」と書いた大きな幕を張

り、献金箱を置いて一般の協力を呼びかけている。

同センターでは、近く県内にあるほかの五つのボウリングセンターにも呼びかけて愛の献金運動を盛り上げていくことにしている。